

IBM Cloud Management Console for Power Systems

本「サービス記述書」は IBM がお客様に提供する「クラウド・サービス」について規定するものです。お客様とは、契約を結ぶ当事者、その許可ユーザーおよび「クラウド・サービス」の受領者を意味します。適用される「見積書」および「証書 (PoE)」は、別途「取引文書」として提供されます。

1. クラウド・サービス

Cloud Management Console for Power Systems は、お客様のエンタープライズにある Power Systems のパフォーマンス、インベントリー、およびロギングの情報に関して統合ビューをお客様に提供します。

「IBM クラウド」で安全にアクセスでき、以下のフィーチャーで構成される、オフラインへのアクセスをお客様に提供します。

a. インベントリー集約

- Power サーバー、HMC、LPAR、およびこれらのコンポーネントに関連するリソースのエンタープライズ・ビュー
- お客様の Power Systems Enterprise サーバーに関するヘルスケアの状況と状態
- ハードウェア・インベントリー
- お客様提供の名前を使用したリソースのグループ化

b. パフォーマンス・モニタリング

- Power サーバー、LPAR、および I/O コンポーネントに対してリソースの使用量とパフォーマンスを提供する集約されたパフォーマンス・ビュー
- エネルギー・モニタリング
- ゲスト・オペレーティング・システムのパフォーマンス・メトリック

c. ロギングおよび監査

- Power Systems Enterprise にわたるシステム・ログ集約
- ログ・テレメトリー

2. セキュリティーの内容

本「クラウド・サービス」は、IBM の「クラウド・サービス」に関する「Data Security and Privacy Principles」(<http://www.ibm.com/cloud/data-security> で入手可能) および本セクションの追加条件に従うものとします。IBM の「Data Security and Privacy Principles」が変更される場合であっても、それにより「クラウド・サービス」のセキュリティーのレベルが低下することはありません。

お客様は、本「クラウド・サービス」では、個人データ、センシティブ個人データ、または追加の規制要件の対象となるデータを含むコンテンツ保護するためのフィーチャーが提供されないことを認識しています。お客様がお客様のコンテンツにかかるデータを含める場合、お客様は、技術的および運用上のセキュリティー対策が保護対象のデータの性質および処理することにより提示されるリスクに対して適切だと判断した後、本契約に従ってかかるデータを処理するよう IBM に指示します。お客様は、IBM が、コンテンツに含まれているデータのタイプを把握していないこと、および「クラウド・サービス」の適合性や適用中のセキュリティー保護に関して評価を行えないことに同意します。

「クラウド・サービス」では、IBM ネットワークとお客様のデータセンター間のデータ伝送中に、コンテンツの暗号化を行います。「クラウド・サービス」では、データ伝送を待機中の静止時に、コンテンツの暗号化は行われません。

3. テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポートは、オンライン問題報告システムを介して提供されます。IBM は、テクニカル・サポートの連絡先情報ならびにその他情報およびプロセスを規定する IBM Software as a Service Support Handbook を提供します。テクニカル・サポートは「クラウド・サービス」と共に提供されるものであり、別個のオフリングとして提供されるものではありません。

3.1 お客様データへのアクセス

IBM は、「クラウド・サービス」の提供や障害の診断と修正を目的に、または「クラウド・サービス」のサポートを提供するために、お客様データにアクセスします。

4. エンタイトルメントおよび課金情報

4.1 課金単位

「クラウド・サービス」は、「取引文書」に記載された課金単位に基づいて提供されます。

- 「**管理対象サーバー**」は、「クラウド・サービス」を取得する際の課金単位です。「サーバー」とは、処理装置、メモリーおよび入出力機能から構成され、1 人または複数のユーザー、あるいは 1 つまたは複数のクライアント・デバイスが要求するプロシージャ、コマンド、またはアプリケーションを実行する物理コンピューターのことです。ラック、ブレード格納装置またはその他の類似装置が使用されている場合、必要なコンポーネントを持つ分離可能な物理デバイス (ブレードまたはラック・マウント・デバイスなど) については、それ自体が別個の「サーバー」とみなされます。お客様の「PoE」または「取引文書」に定める課金期間中に「クラウド・サービス」が管理する各「サーバー」をカバーするのに十分なエンタイトルメントを取得しなければならないものとします。

4.2 超過料金

課金期間中の「クラウド・サービス」の実際の利用が、「PoE」に記載されたエンタイトルメントを超える場合には、かかる超過が生じた月の翌月に、「取引文書」に記載された料金で超過料金が請求されます。

5. 期間および更新オプション

「クラウド・サービス」の期間は、「PoE」に記述されるとおり、「クラウド・サービス」へのお客様のアクセスについて、IBM がお客様に通知した日に開始します。「PoE」には、「クラウド・サービス」が自動的に更新されるか、継続利用ベースで続行されるか、期間満了時に終了するかが記載されます。

自動更新の場合には、お客様が期間満了日の少なくとも 90 日前までに書面により更新しないことを通知する場合を除き、「クラウド・サービス」は、「PoE」に定める期間につき自動更新されます。

継続利用の場合は、「クラウド・サービス」は、お客様が 90 日前までに書面により終了を通知するまで、月単位で継続利用することができます。「クラウド・サービス」は、かかる 90 日の期間後の暦月末日まで引き続き利用することができます。

6. 追加条件

6.1 共通事項

お客様は、IBM が広報活動またはマーケティングのコミュニケーションにおいて、お客様を「クラウド・サービス」の利用者として公に言及できることに同意します。